

不易流行 恩送り

ライオンズクラブ国際協会 335-D

キャビネット通信



熱く・明るく・楽しく

Vol 3 2023年8月

本キャビネット通信は不定期発行です

DISTRICT 335-D

2023年～2024年

本通信は情報の伝達のために発行しております。内容詳細やガバナーの想い、ガバナーの熱意については、担当ゾーン・チェアパーソンからお受け取りください。

会員増強に100%のメンバーが関与しよう!!

governor 廣田 晃一からのメッセージ

- ① そろそろ、ZC訪問例会やガバナー諮問委員会により、皆様に本年度の私のテーマやスローガンと共に、私の想い、熱意が届けられていることと思います。そして、その次に私が皆様の輪の中に飛び込んで、直接皆様と触れ合える「ガバナー公式訪問例会」がやってまいります。第二副地区、第一副地区と段階を経るごとに、国際協会から会員増強の重要性を叩き込まれます。私自身も会員増強の重要性は十分に理解しているつもりですが、受入準備が整っていないクラブに新会員を迎え、失意のうちに去っていった新会員もたくさん見てまいりました。号令だけで無理やり引き入れた会員が続かないことは子供にも理解できることです。迎えるクラブという畑を耕し、新たな株が根付くよう肥料を持ち込む。これこそが、われわれが今できること、いまやるべきことではないかと考え、担当者だけに任せるのではなく、全員で受け入れの準備を進めるとともにメンバー全員が最低でも一人以上の声掛けを行う活気を醸成することが大切だと思います。

ですから・・・会員増強の「100」は

「みんなで会員増強に邁進する」という意味での100なのです。そして、この活動の第一歩もやはり「100%出席」だと信じます。100%出席の中で醸成される「このままじゃ、あかん!!」という認識の元関連担当者だけが奔走するのではなく、みんなが身の回りを見直し、候補者を探し出す・・・これが大切です。

いっばうで、活気のある100%出席なら、「クラブ在籍満足度」も向上し、退会者の防止にも大いに効果があります。あなたが、クラブの指導的立場にあるならば・・・最初のキッカケを提起するだけです・・・そう!! 「100%出席例会やろう!!」コレがはじめのヒトコロビなのです。



100%出席例会 参加予約横断幕 プレゼント!!

キャビネット幹事 須々木 智からのお知らせ

- ② 本年度、前期と後期に一回ずつ「実出席100%例会」の開催をお願いしており、これは地区としての第一優先目標となっております。ガバナーL廣田晃一がクラブ会長をした時に、周りから「無理だ」と反対を受けながらも達成した方法を紹介します。目標例会の2～3ヶ月前から出席予約表の横断幕を掲示し、メンバー自身の手で出席シールを貼ってもらう・・・というものです。本年度キャビネットは、この手法を推進すべく「参加予約横断幕」を各クラブにプレゼントさせていただきます。8月中頃には届くであろうこの横断幕は、全クラブが頑張った証として、2024/4/14の地区年次大会で掲示させていただきますので、使用後はキャビネット事務局まで返却をお願いします。